

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	スピーチロックについて、職員の意識付けをさらに高める取り組み	笑顔でいっぱいホームにする	①職員1人1人が自分の話し方を意識する事で気づいた事を今後の実践に活かす。②定期的にスピーチロックについて話し合う機会をつくる(ケア会 研修等)	6ヶ月
2	26(10)	ケアプランではニーズ(好きな事・できる事・本人ができる事)をより具体的にとらえ、そのニーズを中心としたサービス内容となるよう5W1H明確にする	利用者1人1人の好きな事やりたい事をして笑顔になっていただく	利用者と今以上に話を聞き利用者の思いをより深く理解しケアプランに反映する	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。